



FRUITS 8月号 通巻13号 1998年8月1日発行 (毎月1回1日発行)



contents



fruits-mg.com

原宿

原宿
レポート

ゆかた：ママの
スカート：原宿で
シューズ：ママの
ファッショのポイント：日本と外国
美容室：RIZT

今ハマッている事：服作り
好きな音楽：カスケード

さちこ（17才）、高校生

---カスケードのコンサートに行くところ。



ゆかた：自前
スカート：はらじゅくろてん
ティアラ：クレアーズ
ファッショのポイント：日仏の交流
美容室：バンブルandバンブル
今ハマッている事：カスケード
好きな音楽：パンク、カスケード
とも（17才）、高校生



SUPER LOVERS
PRODUCED BY YASUHARU TANAKA





シャツ：古着
スカート：A.P.C.
シューズ：コンバース
アクセサリー：はりがね、ジャン コロナ
バッグ：ラフォーレ
美容室：ミラクル コントロール
今ハマっている事：ピンク色
好きな音楽：なんでも
ともみ（18才）、専門学校生

???首の針金はどうやってとるの???
---さっき買って、ぐるぐる巻いたんですけど、
またぐるぐるほどきます。



上着：20471120
パンツ：フェトウス
シューズ：20471120
バッグ：W<
ファッショントピック：ハデメ
美容室：GET（近所）
今ハマっている事：音楽Infinit-Space
好きな音楽：L'Arc-en-Ciel
ヒロキ（15才）、高校生
---男です。



シャツ：スペース トライブ
パンツ：自作
シューズ：Dr.マーチン
アクセサリー：自作
美容室：自作
今ハマッている事：トラベル
好きな音楽：サイケデリック、トランス
タカ (33才)、フリー
???自作のパンツって、ずいぶん本格的ですよね???
---バリに旅に行って、服を作ってるんです。---



上着：オアグローリー
パンツ：古着
シューズ：パトリック コックス
ファッショントピック：モディット
美容室：トニー&ガイ
今ハマッている事：ランプで世田谷通りをちんたら走ること
好きな音楽：ジャズ、ドラムンベース
レナ (20才)、販売員

ワンピース：古着屋さん
シューズ：イエローキャブ
バッグ：古着屋さん (ピティカントロブス)
ファッショントピック：ハレンチ
美容室：ACQUA
今ハマッている事：のんびりするコト
好きな音楽：かわいらしいの
まい (20才)、販売員
FR.まいちゃんそれネグリジェじゃん。





カーディガン：アルゴンキン

シャツ：自作

パンツ：Ka'eL

シューズ：バーコード

バッグ：自作

ファッションのポイント：ガラonガラで夏気分

美容室：MINX

今ハマっている事：英語、工作

好きな音楽：ロック

まゆっぺ（20才）、大学生



白衣：自作ブランド「豆電球」

シューズ：ベリー ボタン

アクセサリー：豆電球

リュック：W<

ファッションのポイント：えろえろへんてこナース

美容室：自分

今ハマっている事：豆電球人をはんしょくさせる事

好きな音楽：チャラ、ACO、UA

いなっちナース♡（15才）、高校生



MOSTBEAUTIFUL PUNKROCKER IN THE WORLD



HUNDRED CLUB M.O

JUNK YARD 4-26-28 JINGUMAE SHIBUYA-KU TOKYO JAPAN PHONE 03-3796-7218



シャツ：文化屋雑貨で1200円
シューズ：コンバース（アクリルカラーで染めた）
バッグ：自分で手作り
ファッショントピント：楽で子供くさくて男の子っぽさ
美容室：boy
今ハマっている事：自分の部屋で考えること、恋
好きな音楽：ベース音が要の歌
マイマイ（19才）、大学生





シャツ：ズリーベット
パンツ：W<をリメイク
シューズ：バイナリーで
美容室：友達
好きな音楽：トランス、ドラムン&ベース
専門学校生



シャツ（外）：ヒア ゼア
シャツ（内）：無印
パンツ：クリストファー ネメス
シューズ：ベリー ポタン
バッグ：kyosuke (1点物)
ファッションのポイント：セーラーふく
美容室：GIRL LOVES BOY
今ハマっている事：学校さぼること
好きな音楽：ロック
RIE (18才)、大学生







シャツ：古着
パンツ：古着
ファッショントピント：アフロ
美容室：広島
好きな音楽：かわいい音楽
小林 麻衣（18才）、大学生
---広島県から遊びに来た。



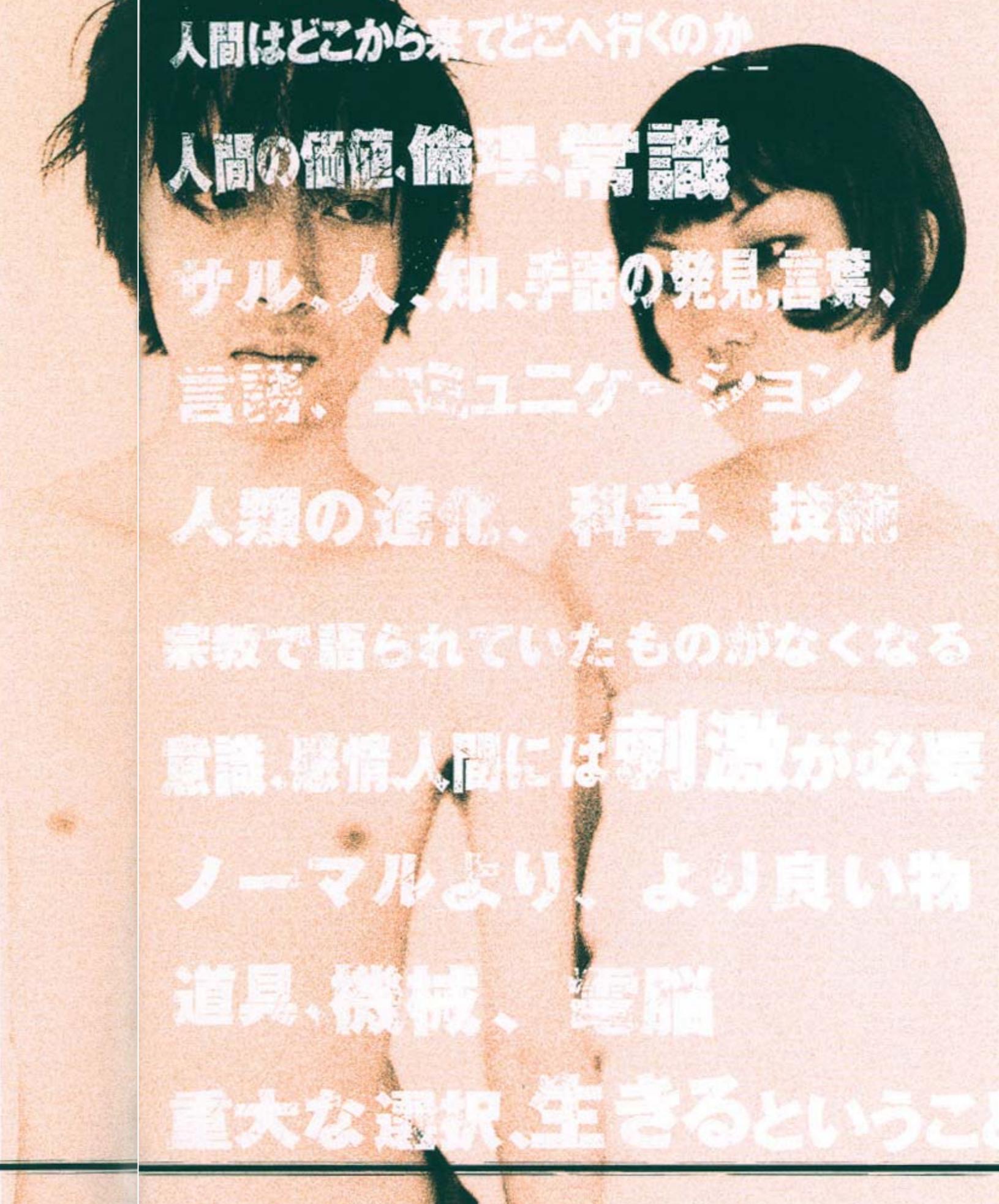
シャツ：卓矢エンジェル
パンツ：卓矢エンジェル
シューズ：卓矢エンジェル
アクセサリー：髪
メガネ：ブリコ
ファッショントピント：つる
美容室：あんちく
今ハマっている事：でんでん虫
好きな音楽：デジタルハードコア
孔雀（17才）、高校生
---名古屋からエンジェラー集会に

ジャケット：卓矢エンジェル
シャツ：卓矢エンジェル
パンツ：卓矢エンジェル
シューズ：家からでてきたもの
アクセサリー：卓矢エンジェル
バッグ：卓矢エンジェル
ファッショントピント：ピンクっぽいとこ
美容室：たつみさん
今ハマっている事：水彩画
好きな音楽：コーネリアスちっくなもの
カヒナっち（16才）、高校生
---名古屋から



Sendai Shop 7/1 Open
WANTED STAFF KYOTO & KOBE SHOP

EVOL Co. Ltd. for Info. Tel# +81.3.3847.0753
model: Sachiko Ninomiya, Hiroto Watanabe photo: Kabo design: Donny Jordan for Hard B.O.P. Productions



人間はどこから来てどこへ行くのか

人間の面倒、偏見、情色、議論

サル、人、知、手記の発見、言葉、

言語、空間、ユニーク、ヨン

人類の進化、科学、技術

宗教で語られていたものがなくなる

魔術、魔術、人間には魔術がいる

ノーマル表現、表現の物

道具、道具、道具

重大な事実、生きるという





はじめまして。こんにちは。
私は世田谷区に住む
高校3年生です。休みの日は
原宿へよく行っています。
みがけたら声をかけて下さい。
友達になりましょう。

くりとアミちゃん。
いつも遊んでもらっています。

私はマンガが大好きです。
みんなもっとマンガを読みましょう。
私は今までいっぱい影響をうけて
きました。マンガはすごいです。
それから映画もゲーム(それもファミコン)
も好きです。動物も好きです。
好きな事、他にもいっぱいあります。
私はとても幸せです。

1998/5/15

学校の写真です。制服はナイ。
自由です。
ルナ・マヤ・マサコ・ミーコ・ミホ・ナオミ・カトコ
エミ・スキン・クリ・マイコ・トモ・カナ・ハルキ・マキ
サトコ

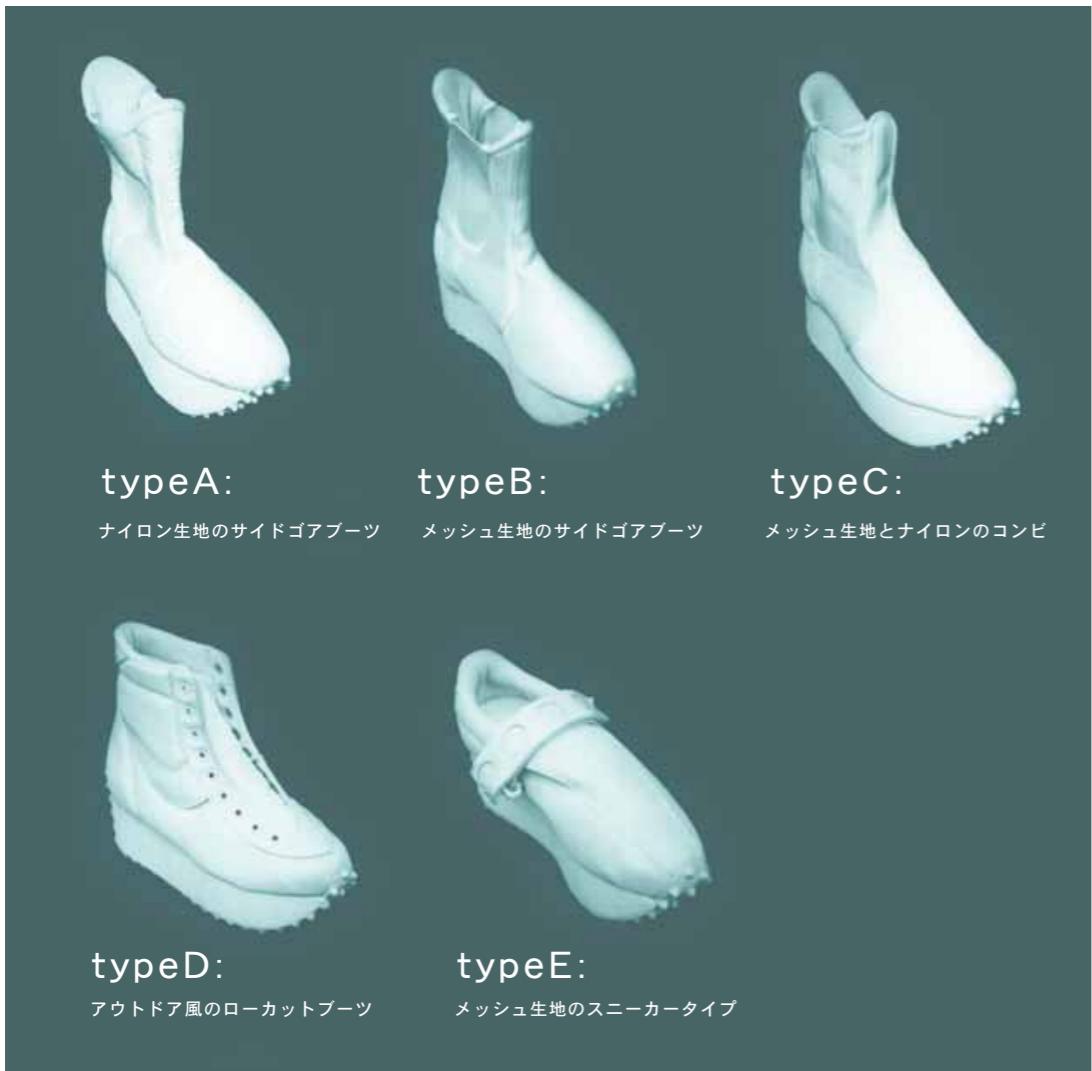
くりの毛はいつもVOLUMEで
やってもらっています。皆様
にはいつも大変お世話を
なっています。どうもありがとうございます。
大好きです。

ベーコとくり。
よく相談にのってもらいます。

ベーと玲(21)
とても仲良しです。
玲(10)とも仲良しです。



上着：名前のわすれたお店
シャツ：なし（すずしくゆこう）
スカート：コム デ ギャルソン
エプロン：古着
アクセサリー：手作りだよ
ファッションのポイント：宇宙人のこども
美容室：アイ♡ヤマウチ
今ハマっている事：ヒロカズ♡
好きな音楽：スカコア、いろいろ
やまだ かおり (18才)、専門学校生 (CG)



typeA:

ナイロン生地のサイドゴアブーツ

typeB:

メッシュ生地のサイドゴアブーツ

typeC:

メッシュ生地とナイロンのコンビ

typeD:

アウトドア風のローカットブーツ

typeE:

メッシュ生地のスニーカータイプ

FRUiTS一周年記念プレゼント？

FRUiTSからロケットシューズを100足プレゼントします。

お申込み方法：

官製ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、希望のタイプ（A,B,C,D,E）、サイズ、FRUiTSの感想、この号で一番お気に入りのページを3つ、を書いて次の住所に送って下さい。

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-16-8 ストリート編集室「ロケットシューズプレゼント」係

●タイプ：写真についているA,B,C,D,E

●サイズ：やや小さめなので括弧のなかのサイズを参考にしてください。

23.5 (通常の23サイズ)、24.5 (通常の24サイズ)、25.5 (通常の25サイズ)、26.5 (メンズの25サイズ)

●カラー：白のみ

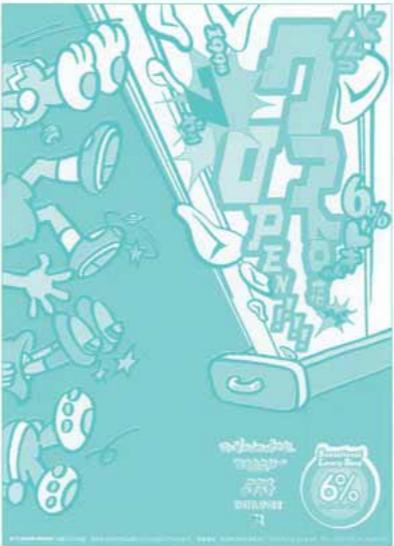
※締め切り：7月15日（消印）

※当選者発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※当選後交換はできません。サイズが合わなかったりしたら、あきらめてね。



日美Night 98/07/20 22:00 open
Tel.060-660-6860 (GAKU)
at Basementbar (下北沢)
FR:夜遊びするなよ。



6%DOKIDOKI 渋谷パルコ・クアトロ店オープン

原宿でおなじみの雑貨&セレクトショップの6%DOKIDOKIが渋谷に進出、渋谷パルコ・クアトロの地下にオープンする。原宿店のコンセプトの「センセーショナルラブリー」にプラス「悪ガキティスト」で、男の子にもアピールするお店になるらしい。参加ブランドのオープニング限定商品もあるよ。

オープン：7月1日

参加ブランド：栄養失調の勃起、アナウンサー、コケカキキキ、デルファイ（アクセサリー）、髭（アクセサリー）

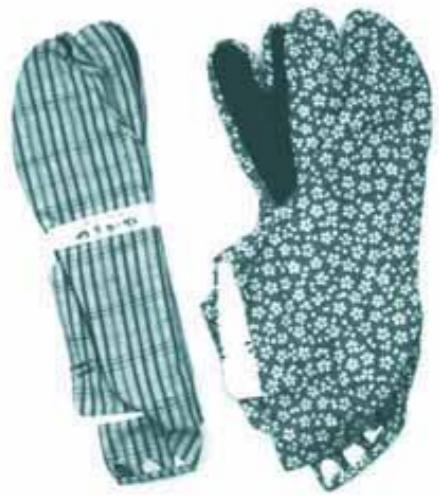
問い合わせ：3479-6116（原宿店）

めうがや

東京の下町の向島にある足袋の老舗、めうがや（みょうがや）。雰囲気のあるお店の中では、黙々と足袋を制作中。白、黒足袋の他かわいい色柄物もある。生地の持込みもOKで、自分だけの足袋も作ってもらえる（生地に向き不向きがあるから相談してね）。値段は4000円位。

買うだけでなく、足袋の工程も見学させてもらったり教えてもらったり、みんなに日本の文化を知ってほしいとのことでした（でもお仕事のじゃまにもなるので長居はいけませんよ）。

東京都墨田区向島5-27-16 03-3626-1413



「パルコ クアトロ ファッションショー レビュー カ・エル大感謝祭」

(Ka'eL, THANKS GIVING DAY)

5組10名様ご招待

カ・エルの大感謝祭イベントが渋谷クラブクアトロで行われる。人気モデルあんじのCDデビューを記念したパフォーマンス、トークショー（スペシャルゲストに櫻田宗久）。美容室・VIVACEの藤村氏による新作ヘア&メイクの発表。カ・エルのファッションショーのテーマは「FANTASY OF GREAT BRITAIN」。FRUiTSの読者5組10名様に招待券をプレゼントします。

招待券プレゼント申込み方法：

官製ハガキに住所、氏名、年齢、職業を書いて次の住所にお送り下さい。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-25-4 カ・エル「FRUiTSプレゼント」係

※締め切り：7月15日（必着）

※当選者発表は発送をもって、代えさせていただきます。

開催日時：1998/08/14 (金) 15:30開場16:00開演

会場：渋谷クラブクアトロ (SHIBUYA PARCO QUATTORO 4F)

入場料：2520円（ワンドリンク付）

お問い合わせ先：カ・エル（原宿本店）03-5474-3590

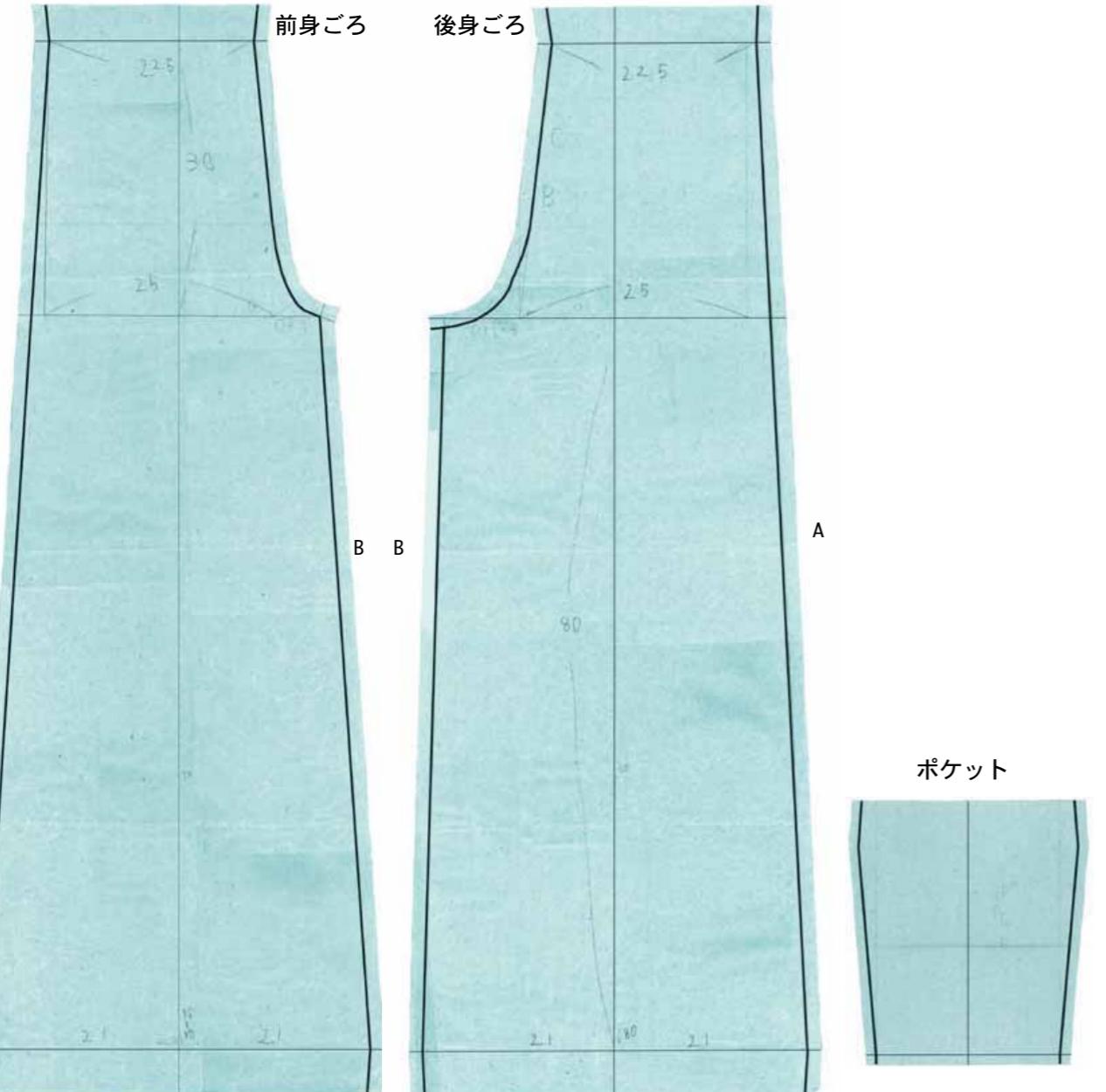
カ・エル（クアトロパルコ店）03-3477-8864

主催／有限会社ハミッシュ 協賛／VIVACE 協力／渋谷パルコ



Let's try

前号13ページの松井恵美ちゃんの自作パンツ（享楽主義）がかっこよかったです。作り方を教えてもらいました。型紙も貸してもらいました。ちょっと難しいかも知れませんけど。



君なは→恋人大ボシュウ
あき→変人大ボシュウ



うなよみあき
おっぱいがいっぱい

最近、日替りが余った時は、服作ってます。
へなちょこなので自己満足、よくやった、
こぼやしですね。あといろいろなお店で
変なものを引き取りしたり、1人で身近なよ
元は場を探しが生き。やばい空間が、
やばい音と共に未だを求めてくれる。

お香と、ううそくでアロマテラピーが
マイブーム。音楽屋をまつ日音にして、
和みの愛する人、ピヨークの歌声を
聞きながら、日月るくねって、空
を見て自民りにつく。うー、最高!!
はまだしげお氏の作品。
「君が前の彼氏としたキスの回数
なんて俺が3日でぬいてやるせ」
を言あみ、又、言あみ…うー、かっちょ
いい!!って。元気ないときは、
ヒロトさんの歌声が「自分には、1番
かわく歌です。ストレス解消は
和みにこどって大セカナよコです。」



⑦ ファッションショー 
("The Slippers of Angels" 天使の羽音 vol.1)
・7月20日 渋谷 club asia
・1ステージ 18:00~19:30
2ステージ 20:30~ 前売 2500円
当日 3000円
・BLANK, 自民党, 幸せなご (仮), 服姫スタイル
ホリモ, つかだせん, けいちゃんのため, イルカします。
ヘアメイクは ACQUA の人がやるそうです。
・インフォメーション 03-3478-0202 (清水さん)

⑦ Thunder Ball 情報 ⑦

又、久しぶりにライブ"をしますよ。楽しめで"す(笑)
等 Cido Bambini hair Live に出演で"す。
ヘアショウ・ファッショニショナー・ライブ"が"あります。
№448 スケボー・キンギ" サンタ"ホール
→ 7月29日(WED) 22:00 Start .. 2500円
→ Yellowにて。
※18才未満の方は、入場で"き"な"い"そうで"す。
チケットのお求めは、私⑦TB HOUSE、
又は、チャオバンビーナまで。ぜひ来て下さい。

FR グラフィックをやつてましたけど、ファッショナ理由は?

斎藤 もともと絵が好きでグラフィックから始まってるんですけど。どうしても平面上のものよりも、立体のもの、家具とか建築物、車を含む工業製品、そういうものに興味があったんでですよ。グラフィックで絵を描いていたころを考えると仕事として描いていて、仕事が終わると、自分で進んで描かないんですよ。「才で描かないとダメだなとかな?」

A photograph showing a cluttered workbench or table with various electronic components and tools. In the center is a handheld device with a circular logo featuring a stylized 'M'. To its right is a power drill. Other items include a smartphone, a small electronic device with a screen, and several coiled cables. The scene is dimly lit, with the objects reflecting some light.

フィックはある程度やつたものですから、最終的にこういう形になればいいっていうのが先なんですよ。そこまでの手段は、知つておかなきやいけないんですけど、そっちを優先しちゃうと、面白いものができなかつたり、作りたいものができなかつたりするので。ムリヤリこれを作りたいって走っちゃうんですけど。フ

FR ここまでしっかりやつていかたいて思つてるんです。スタッフや工場の方にめぐまれてゐるので、できるんです。

FR 今は何人くらいの体制で作つてらつしゃるんですか？

斎藤 お店のスタッフも入れると、6人です。

FR 営業の方とか、パターンの人もその中にいるんですか？

斎藤 パターンも簡単なものは、僕もやるんです。あと、生産の者と色々やりながらあと、外注さんですね。

FR ハイテクの変わつた素材とか、3D

F R 　この先のプラスチックの部分は？
　て。
　斎藤 いえ、ないです。これは電気コードなんですよ。僕は東急ハンズが大好きで、そういうところで、いろんなものを見ていました。
　F R 　例えば、このファスナーのところにファスナーを引っ張るための飾りのようなものが付いていますよね。これとかは既成であるものなんですか？
　斎藤 ええ、寒いときにいいかなって。防寒ができます。タバコが吸えて、小銭が取れて。手袋だとできないことができるんです。

斎藤 フェトウスのマークの丸もそうなん
ですけど、丸と楕円にすごくこだわってる
んですよ。丸いポケットとか、いろんな部
分で使っていて。楕円は丸よりも、もっと
広がりを感じるっていうことで使ってるん
です。

F R なにか理由はあるんですか？

斎藤 原点が丸なんじゃないかなって。

F R 胎児とか地球とか？

斎藤 そうですね。波もそうですよね、波
紋はサークル状に広がる。60年代にでき
なかつたこと、そういうことを皆で手を取
り合いながらやろう、という意味の円とか
そんなことをちょっとと思いながら物を作つ
てるんですけど。

つて思つたりして。本当はもつと好きなことがあるんじやないかなって思ひだして。
そういうえば、5才のころから、服は自分で買ったたなっていうのがあって。ずっと昭和は好きだつたし。いろいろやつてきて、どうしても作りたいものを今作らなきやつてました。
うことで、服の方へ入つていつたんですけど。
F R グラフィックは会社に勤めてやつてたんですか？
斎藤 そうですね。フリーのときがけつこ
う長いんですけど。契約社員みたいな感じでやつたり。C Iを作つたりもしました。
F R 洋服を始めたのは何年前ですか？
斎藤 このブランドが独立して、9月で1年です。独立する前からだと約2年になります。

リーでイラストをやってたときも、自分の持ってるものでできるよって思いこんでて、貧乏で鉛筆しかないときは、鉛筆で絵を描いてたんです。それで仕事を取って、色鉛筆が加わったら、また違うものが描ける。リキテックスが加われば、もっと広がるみたいだ。そのときにあるもので、思うものを作ればいいって。

FR 最初に服を作るときに、技術的なことってありますよね。ジャケットとかも作ってらっしゃるし、パンツも、軽いものだけじゃないですよね。それはどうやって作つていったんですか？

斎藤 自分の分からぬところは、自分の持ってる服とかを見たり。手伝ってくれるスタッフが洋服の経験のある人たちなので、一人ではこしょこしがきよかつてござります。

や、絵が変わるものとか、光るものとか、変わった素材を使いますよね。それはどういうところからなんですか？

斎藤 単に面白いだけじゃなくって、意味のあるものとして作りたいなって、思ってて。ライトが当たると反射するリフレクサイトっていう素材だとか。ライトがつくシャツの場合だと、オンラインのローラー

りますよね。それを忘れないで、物作りをしたい。それが人間の究極の子供＝胎児＝フェトウスっていう意味でつけたんですけど。お腹の中にいる赤ちゃんって、キレイな色で、透き通って、明るいっていうイメージがあるんです。それにプラスして、浮遊感みたい、不思議な感じがあつて。

F R 胎児のドイツ語が、カツコイイ名前で良かったですよね。でもさすがドイツですね、胎児に三ヶ月の前と後で別の名前をつけるって。

斎藤 英語で言うとフィーラスなんですね。

英語でも分かれてるんですね。

F R 中学のころに宇宙やサイエンスに興味をもつて、ずっとその気持を持ってきてるんですね。

斎藤 ええ。つねに新しいものが好きっていうものもあるんですけど。近未来につながるような新しいものはいつも好きで。ただ精神的な部分では、60年代っていうのが大きいんです。自分が持っている車とか、時計とか、カメラとかって、気がつくと全部60年代のものだったんですよ。僕はいま服を作つてますけど、もともとはグラフィックで、建築物大好きで、音楽とか、いろいろ作るのが大好きなんですよ。そういうものが、自然に60年代にいっちゃうのはなんでかなっていう感じで。気になつていろいろ読んだりして。ヒッピーはボヘミアン思想で、モッズはモダニスティックな考え方だったり。両方とも押さえつけられたと思うんですけど。当時の若者や、アートを志す人の中からのパワーをすごく



フェトウス



デザイナー 齋藤 雅洋

MASAHIRO SAITO



斎藤 感じで。
僕が小さいころに、「コスマス」
っていうサイエンス、宇宙をテーマにし
たテレビ番組があつたんですよ。
F.R. カールセーガンのやつですよね。
斎藤 まだ中学生くらいだったんですけど
ど、その番組を見たときに、こんな勉強
していいのかって思つて。そのころから
宇宙とかサイエンスにすごく興味を持つよ

りますよね。それを忘れないで、物作りをしたい。それが人間の究極の子供＝胎児＝フェトウスつていう意味でつけたんですけど。お腹の中にいる赤ちゃんって、キレイな色で、透き通つて、明るいっていうイメージがあるんです。それにプラスして、浮遊感みたい、不思議な感じがあつて。





デザイナー

青柳 光則

MITSUNORI AOYAGI

38才



・エル

FR スタイル社をやめてフリーになつた
青柳 1981年に就職して、83年にや
めたんです。80年に stylist の専門
学校に行つたんです。その学校は、今は生
徒10人くらいで細々とやつてますけど、
当時は100人とかいたんですよ。スタイル
リストの学校つて4つしかなかつたんです
けど、どれもちゃんとした学校つていうよ
りも、クッキングスクールみたいなノリだ
ったんですよ。
でも授業の中
にファッショ
ンショーの着
付けだとか、
雑誌の手伝
いなんていうの
があつたんで
す。それでス



青柳 三一ロビアンというとBIGIなんですよ。キクチタケオじゃなきや駄目っていうのがありましたから。当時の「男子専科」がメンズヒギのショ一の写真とかを載せてたんですよ。表紙がタケ先生だったりすることもあるんですよ。オオツッて思うじゃないですか。丸井でスーツを作ったりしてたんですけど、そのときもみんな「男子専科」を読んでたんですよ。そんなことあつて、スタイル社に就職させていただいって。そこで編集者のイロハを勉強させていただいって。街に出てのヘアースタイルの取材が最初でしたね。でも会社 자체が古い

ら、完全にオリジナルにしていこう、仕入れものは止めていこうということになつて、9割以上がオリジナルになりました。最初は業界の仕組みがよくわからなくて、もともと出版社の出で、スタイル社っていう会社の「男子專科」っていう雑誌において、専門学校を卒業して、そのままそこに就職しましたので、スタイルのアシスタントってやつたことないんですよ。タレントのスタイリストとか、広告のスタイルリストにはほとんど興味なく、中心はフツイッシュン雑誌のエディションやカタログを10数年間やってきたんですよ。原稿だけの仕事も、織研新聞や様々な雑誌にも書

(SHOPS)

FoTUS TOKYO 03-5458-9077
KITAMI: Bellmode 0157-25-4074
MORIOKA: who'swho 019-654-2236
SENDAI: avantiPROTO 022-723-8388
TUKUBA: HYDROX 0298-53-1950
OYAMA: AB-JET 0285-25-8990
UTUNOMIYA: UUHMS+B32111 028-637-9694
TOKYO: YELLOWRUBY? 03-3796-0961
TOKYO: sculpure? 03-3477-8898
TOKYO: ALITTLEVILLAGE#1 03-3470-1936
FUJI: révolte 0545-64-7977
YOKKAICHI: What'sup? 0593-55-8228
GIFU: GÖT-CHA 058-265-2597
KANAZAWA: VENDOME 076-231-7002
FUKUI: T.SELECT 0776-25-5565
KYOTO: spool 075-252-6088
KYOTO: grigio 075-252-2829
OSAKA: LUCYSHOW 06-243-2420
OSAKA: YELLOWRUBY? 06-281-8128
OSAKA: Minimum Minx 06-538-9313
ISUMISANO: HBIZUMISANO 0724-62-5511
WAKAYAMA: AMRTA 0734-31-0907
YONAGO: ROCKETQUEEN 0859-32-1177
TAKAMATU: WARP 0878-23-1802
TOKUSHIMA: marché 0886-23-4432
MATUYAMA: GLEAMS 089-943-7445
KOUCHI: GIANTSWING 0888-82-5565
KUMAMOTO: Courant 096-327-4121
KAGOSHIMA: CIRCUS 099-239-1013



斎藤 これは、二一〇を「も」るもののか何があるはすだつて、必ずあるからつて、探し

F R コード用のものなんですか？

斎藤 これは、紐を止めるものです。

このジャケットの後ろにアジャスターが付いてるんです。棚とかを吊るのに使つてるもので、たまたま家のカーテンがこれで止めてあって、面白いなつて。

F R でも、いざこれを服に止めようすると大変ですよね。

斎藤 そうですね。でもちゃんと付けてありますよ。

F R ライトがつくものも、既成のものなんですか？

斎藤 あれは全部加工してあるんですけど、もともとは靴とかに付けるものなんですよ。そのままじゃ面白くないので、加工してあるんです。

F R そういうのを見つけてくるのが、す

斎藤 先日も、イギリスでテレビの制作をしている人で、世界を転々としてる人がお客さんで来て、こんなのロンドンにもないし、ニューヨークにもないよって、喜んでくれてましたけど。

F.R. ロンドンにありそうな感じはします

斎藤 こうしておれ、あと、肌にそんじるものを作ったり、ハイテクな素材を使つたりする人って、他にいないですよね。世界でもいな

いですね。

（お問い合わせ用）
フューラス 03-5458-9071



軟質のホログラフってまだないんですね、硬質はあるんですけど。そういうのができたら、全面ホログラフの服とか。あと、見下の人の脳波や感情によって色の変わる服など

ヤジばかりだし、人間関係もカツタルイしなって思って、「フリーでやるんで、辞めます」って言つて、「そのかわり、はじめは仕事がないので、会社の仕事を少しやらせてくれませんか?」つて。そしたら、運よくやらせてもらつたんですよ。会社の仕事をやりながら、フリーの仕事を売り込みに行つたりして。雑誌を中心によつてましたね。世の中のファッショニン雑誌の90%くらいと仕事をしました。

FR それはスタイルストとしてですか？
青柳 スタイリストあり、編集あり、原稿あり。
でもファッショニやなきやだめだ
つたんです。ファッショニが好きで始めた
仕事だつたんです。スタイルストとしても
芸能人のスタイルストや、広告のスタイル
ストをやる方がギャラはいいんですけど、
全然そういうのはやりたいと思わなかつた
んですよ。ショーニ見に行つたり、ヨーロ
ンバのコレクションを見に行つたり。ショ
ップを見に行つたり。当時からいつか洋服
を売る方とか、作る方もやってみたといつ
ていう気持ちもいっぱいあつたんですよ。

り全然売れてるんですよ。うちの方がプリントはカワイイし、形も面白いと思うんですけど。面白いものってなかなか売れないんだねっていうのが、今の最大のネックですね。でも最近は、地方でもだんだん良くなってきます。でも、なるべく媚びないで、自分らしい方向で売っていきたいし。どこでも見たことのない生地を使いたいし、こういう生地がこういう服になるんだとか例えば、いまカフエカーテンのスカートを作っていて、小さい窓用のカーテンなんですが、穴が初めから開いていて、棒に通せばカーテンになるっていうのがあるんですよ。その山をつまんでロツクミシンをかけて、スカートにしたのがあるんです。

ことで、口ゴが入ってたりして。でも僕はああいうものには全く興味がありませんしそれで売上が上がったところで、面白くもうれしくもないですから。カ・エルのどこのお店に入つても、カ・エルらしい作り方っていうのをやっていきたいと思うんですけど、仕組として、数量を多く作らなければ安くならないっていう現状があるわけですね。縫製工場では、生地を変えるたびにロール反(反物)をセットし直して、糸も取り替えたりしなきゃいけないわけですよ。100枚縫つても10枚縫つても、取り替える作業はいっしょですよね。ですから、工賃が上がる一方なんですよ。面のものを作ると値段は上がるし、縫いにくいものを作ればもっと上がっていく。最初のコレクションで和柄の生地を使った服のときも、洋服の生地の巾は通常112cmなんですが、和服の反物の巾は48cmでした。ハギする必要があるんですよ。そんな面倒くさいことは、どこもやってくれないわけです。だからまずそれをやってくれる工場さんを探し回つて。

生地の問題もあるんですよ。同じものを100枚作つて売れるような服じゃないですから。少ないわけです。生地つて、メークアから、一さんだと一反からしか売つてくれないわけですよ。一反って通常50m巻きですかから、一着作るのに2mのものだと最低でも25着作らなきやいけないわけですよ。うちの店で、同じ服を25人も買うわけないだろうっていう頭になるわけですよ。5枚程度で、柄がいっぱいあつたほうがいいわけなんですよ。ですから、生地を一着単位で

貰つてくるわけなんです。生地の小売屋さんは一着分から売つてくれますから。10cmから売つてくれますよね。メーカーは一反でしかね。一反は買えないということで、生地を探すのがそうとう苦労で。とくに和柄のときは、どこで着分で売つてくれるんだろうって考えたわけなんですよ。当時、生地屋さんには和柄の生地つて売つてませんでしたから。まず産地から調べてみようということになつたわけです。和服といつてもシルクじやムリだということになつて。夏のものなので洗えるということと、通気性とかも考えてなつたわけです。洗える反物つて、普通はおばさんとかおばあさんが着るようなものしかないんですよ。もう少しバツとしたものを使いたいねつていうことで、やつと考へついたのが踊り衣装だったんです。アセテート生地なので、洗えますしね。この生産地が栃木県の足利だつていうのを見つけて、そこへ織物センターに行つて話をしました。そこで織物センターに行つて話を聞いたんですよ。でもやはり我々みたいな小口では取り引きしてくれないんですよ。これを二反、これを三反つていうことはできないって。それなら浅草で買ひなさいって言われて。燈台もと暗しで、浅草の小売屋さんから気に入つたものを買つたんですよ。また掛け布団、敷き布団の生地を使つてた服があるんですけど、あれはすごく良生地なんですよ。綿100%で、とても

肌触りの良い生地なんですよ。シャツにしても服にしてもいいねっていうことで、これを探そうって。でも、今のお布団の柄ってベースリーとかカシミール模様とかが多いですね。和柄なんてとんでもないわけなんですよ。そこで古い布団屋を探せつてなって、布団の産地にまで行くことになつて。古いデッドストックの生地を探してきて作つたんです。布団地で作るうつて、60年代の布団カバーでも作りました。外人の土産用のローブってカワイイよねって作つたり。その生地もデッドストックだったんですけど、それは100枚以上売れました。5、6反あつたんですけど、全部売りました。そんなことで苦労の連続です。今は中央で売れる売れないっていうことの苦労がありますね。大阪に卸しているお店があつて、そこではすごく売れてるんですけど、地方のファッショナブルに置いてもなんでこれ売れないのかなとか。クアトロ店でも、なんでこんなに売れないのっていうときがあるんですよ。ゴールデンウイークリ明けの日なんか1000円しか売れないんですから。隣が「クリーム」さんなんで



座布団地のデッドストックで作ったジャケット

ものをコピーしたりとかっていうのはないですよ。参考にはしますけど。ひとつひとつゼロからやってますよ。やるべきことはちゃんとやってるんです。その分薄利ですけどね。人間が買える値段にしてますし。

で、自分らしい方向で売つていきたいし。
どこでも見たことのない生地を使いたいし。
こういう生地がこういう服になるんだとか
例えば、いまカフエカーテンのスカートを
作つていて、小さい窓用のカーテンなんで
すが、穴が初めから開いていて、棒に通せ
ばカーテンになるっていうのがあるんです。
よ。それの山をつまんでロックミシンをか
けて、スカートにしたのがあるんです。
F R カワイイですね。
青柳 カフエカーテンを見たときに、「こ
れスカートになるんじゃないの」って古郡
（原宿店、クアトロ店の店長）が言つたん
ですけど、「あ、なるなる」つて。それに
ブルマとか合わせたらカワイイかもよって
やつたのが、前回のショーアウトで出たやつな
んです。

ジャージがかなりヒットしたんです。ジャ
ージをファッショナリ化しようとは思つてな
いので、普通のジャージで良いと思つてて
安くしたかったこともあって、古くからや
つているスポーツメーカーと提携すること
にしたんです。78000円で出すためには
原価が2500円位までなきゃ合わない
んですよ。それにはオリジナリティもだ
ろうということで、半袖のジャージもある
んですけど、2回修正しましたけど、きれ
いなちょうどいい袖ができたんです。これを

業界の仕組がわからなかつたんですけど、百貨店とかファッショビルでお店をやつてわかるようになつたんです。この原宿のはずれにある店では、どんな変なものでも売れるんですけど、中央（渋谷とか新宿）では変わつてるものつて売れにくいんですよ。バルコクアトロの地下の店では、うちはペケから二番目ですから。でもすごく売つてている店とかつて、オミヤげばっかりなんですよ。業界でいうオミヤゲっていうのは、ハンカチとかトレーナー、Tシャツの

生地の問題もあるんですよ。同じものを100枚作つて売れるような服じゃないですから。少ないわけです。生地つて、メークアから、一さんだと一反からしか売つてくれないわけですよ。一反って通常50m巻きですかから、一着作るのに2mのものだと最低でも25着作らなきやいけないわけですよ。うちの店で、同じ服を25人も買うわけないだろうっていう頭になるわけですよ。5枚程度で、柄がいっぱいあつたほうがいいわけなんですよ。ですから、生地を一着単位で

生地の小売屋さんは一着分から売ってくれますから。10cmから売ってくれますよね。メーカーは一反ですからね。一反は買えないということで、生地を探すのがそうとう苦労で。とにかく和柄のときは、どこで着分で売ってくれるんだろうって考えたわけなんですよ。当時、生地屋さんには和柄の生地って売ってませんでしたから。まず産地から調べてみようということになりました。和服といつてもシルクじゃなく、ムリだということになつて。夏ものなので洗えるということと、通気性とかも考えていくと、シルクはどうしても合わないということになりました。洗える反物つて、普通はおばさんとかおばあさんが着るようなものしかないんですよ。もう少しパツとしたものを使いたいねっていうことで、やつてなつたわけです。洗える反物つて、普通考えついたのが踊り衣装だったんですね。ア

肌触りの良い生地なんですよ。シャツにしても服にしてもいいねっていうことで、これを探そうって。でも、今のお布団の柄ってベースリーとかカシミール模様とかが多いですね。和柄なんてとんでもないわけなんですよ。そこで古い布団屋を探せつてなって、布団の産地にまで行くことになつて。古いデッドストックの生地を探してきて作つたんです。布団地で作るうつて、60年代の布団カバーでも作りました。外人の土産用のローブってカワイイよねって作つたり。その生地もデッドストックだったんですけど、それは100枚以上売れました。5、6反あつたんですけど、全部売りました。そんなことで苦労の連続です。今は中央で売れる売れないっていうことの苦労がありますね。大阪に卸しているお店があつて、そこではすごく売れてるんですけど、地方のファッショニビルに置いてもなんでこれ売れないのかなとか。クアトロ店でも、なんでこんなに売れないのっていうときがあるんですよ。ゴールデンウイークリ明けの日なんか1000円しか売れないんですから。隣が「クリーム」さんなんで

「うちでバター引いて、生地を選んで、工場に出して作つたら、13000円位になつちゃうんです。13000円じゃ売りたくなかったので、こういうものは7800円で良いと思ったものですから。おかげで、2月から売つてますけど、約1000枚売れました。(笑)

F.R. すごい(笑)

青柳 うちとしては空前のヒット作になりました。

いまリング柄の生地のものがすぐ売れるんですよ。6、7反分全部売れて、助かってますけど。この生地は他で使つてる所はないと思います。カフェカーテンのスカートにしても、ブルマのバッヂワーカーにしても、カ・エルのオリジナルは他とバッティングしてないと思うんです。ですから、自分が良いなつて思うものを探すために、足を棒にするしかない。産地に行つたりとか。そのおかげで、帶地で作ったバックとかが生まれましたし、いろんなことができました」と思つてます。

貰つてくるわけなんです。生地の小売屋さんは一着分から売つてくれますから。10cmから売つてくれますよね。メーカーは一反でしかね。一反は買えないということで、生地を探すのがそうとう苦労で。とくに和柄のときは、どこで着分で売つてくれるんだろうって考えたわけなんですよ。当時、生地屋さんには和柄の生地つて売つてませんでしたから。まず産地から調べてみようということになつたわけです。和服といつてもシルクじやムリだということになつて。夏のものなので洗えるということと、通気性とかも考えてなつたわけです。洗える反物つて、普通はおばさんとかおばあさんが着るようなものしかないんですよ。もう少しバツとしたものを使いたいねつていうことで、やつと考へついたのが踊り衣装だったんです。アセテート生地なので、洗えますしね。この生産地が栃木県の足利だつていうのを見つけて、そこへ織物センターに行つて話をしました。そこで織物センターに行つて話を聞いたんですよ。でもやはり我々みたいな小口では取り引きしてくれないんですよ。これを二反、これを三反つていうことはできないって。それなら浅草で買ひなさいって言われて。燈台もと暗しで、浅草の小売屋さんから気に入つたものを買つたんですよ。また掛け布団、敷き布団の生地を使つてた服があるんですけど、あれはすごく良生地なんですよ。綿100%で、とても

肌触りの良い生地なんですよ。シャツにしても服にしてもいいねっていうことで、これを探そうって。でも、今のお布団の柄ってベースリーとかカシミール模様とかが多いですね。和柄なんてとんでもないわけなんですよ。そこで古い布団屋を探せつてなって、布団の産地にまで行くことになつて。古いデッドストックの生地を探してきて作つたんです。布団地で作るうつて、60年代の布団カバーでも作りました。外人の土産用のローブってカワイイよねって作つたり。その生地もデッドストックだったんですけど、それは100枚以上売れました。5、6反あつたんですけど、全部売りました。そんなことで苦労の連続です。今は中央で売れる売れないっていうことの苦労がありますね。大阪に卸しているお店があつて、そこではすごく売れてるんですけど、地方のファッショニビルに置いてもなんでこれ売れないのかなとか。クアトロ店でも、なんでこんなに売れないのっていうときがあるんですよ。ゴールデンウイークリ明けの日なんか1000円しか売れないんですから。隣が「クリーム」さんなんで



ALGEBRA FOR ALL

てますよね。そんなにすぐに作れるものですか？

青柳 このジャケットは座布団地のデッドストックで作ったジャケットなんですけど、甲州の機屋さんで、一反しかなかつたんですけど、すごく良い生地だったので、一目で気に入つて、買わせていただいたのです。

F.R. どうやって作つたんですか？

青柳 メンズのテーラード工場に出しているんです。うちのジャケットの仕立てはメンズなので、袖口ほのあとかは本開き（袖口が開く）なんですよ。普通は本開きなんでしないんですけど。

F.R. 工場に出すときは、パターンで出しますか？

青柳 そうです。僕がデザイン画を描いたものを、パターンの人と相談して作るんです。それでトアレを作るんですよ。それを直しながら作っていくんです。

F.R. いきなり最初から本格的ですね。

青柳 オリジナルを最初に作つたときからパターンもすべてオリジナルですよ。他の

セテート生地なので、洗えますしね。この産地が栃木県の足利だつていうのを見つけて、そこの織物センターに行つて話を聞いたんですよ。でもやはり我々みたいな小口では取り引きしてくれないんですよ。これを二反、これを三反つていうことはできないつて。それなら浅草で貰いなさいとて言われて。燈台もと暗しで、浅草の小売やさんから気に入つたものを貰つたんですよ。また掛け布団、敷き布団の生地を使つてた服があるんですけど、あれはすごく良い生地なんですよ。綿100%で、とても

んですけど、それは100枚以上売れました。5、6反あつたんですけど、全部売りました。そんなことで苦労の連続です。今は中央で売れる売れないっていうことの苦労がありますね。大阪に卸しているお店が、そこではすごく売れてるんですけど、地方のファッショビルに置いても、なんでこれ売れないのかなとか。クアトロ店でも、なんでこんなに売れないのっていって、ときがあるんですよ。ゴールデンウイークリ明けの日なんか1000円しか売れないんですから。隣が「クリーム」さんなんですが

1. **What is the primary purpose of the study?**

ですけど。これは

メーカーの経験が

ないのがいけない

んです。営業もそ

うなんです。メー

カーで営業の経験

があるわけじゃな

いですから、営業

も弱いんですよ。

ですから、営業部

長をやっている友

達に、「どうな

てんだよ、これ

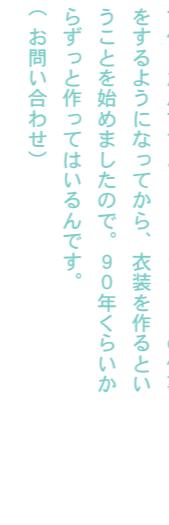
は?」って聞いて。



DCメーカーのカタログの仕事とかしてますから、その社長に聞いたらして。そういう現状なんです。でも若いデザイナーの方よりも、かなり良い服を見て着てきましたから、服の良さを分かってると思うんです。だから、自分がものを作る時には当然厳しくならざるをえないんですよ。あれだけ原稿に「120双ブロードのシャツは一番良いよ、単糸なんて使えないよ」なんて言っておきながら、自分の作ってるものはそんなものだなんて言えないじゃないですか。だからブラウスは全部ブロードを使っているんです。ジャケットの袖口を開きにしたりするのは、今までやつてきたことが、ある程度カタチのならないとおかしいから。でもアバンギャルドな部分っていうのは絶対にはずさない。まあまあ良い素材、動き良いもの、見たことのない生地、面白いカタチ、そういうものを作りながら、製品としてのクオリティを下げずに、商売をしていくって難しいんですけど。

FR でも、たぶんスタイリストの経験が良いんだと思いますよ。

青柳 洋服を作る一番のキッカケになつたのが、久保田利伸の93年のツアーをやつしたことなんです。これはスタイリスト業の中でもかなり大きな仕事だったんですけど。全国50ヶ所でアーティストが10ヶ所程ありました。全部で100着くらいオーダーで作つたんですよ。ミュージシャンの仕事をするようになつてから、衣装を作るといふことを始めましたので。90年くらいからずっと作つてはいるんです。



(お問い合わせ)

FR デザイナーになろうと思うと、学校に何年も行って、バターンを勉強して、縫製を勉強して。で、どこかのメーカーで何年か経験を積んでつてやるわけですよ。青柳さんは洋服をやろうと思って、いきなり作ってるわけじゃないですか。そのへんはどうなんですか?

青柳 ファッション雑誌のエディションをやつしていくすごく良かったと思うのは、ものすごくたくさんのデザイナーの方とお話しをきたことと、たくさんのショーや展示会、世界中の服をたくさん見られたということがあります。オーダーとかテーラーの方の意見とか、デザイナーのインタビューとか様々仕事をして。そうやって、要するに一般の人とは違う観点から勉強したわけです。まだですけど。更に勉強しなきゃいけないのは、システムだったり、製品ができるまでの行程をどうしたらうまくできるかとか。少ない枚数でもうまく作れるようなルートとかを勉強していかなきゃいけないん



(SHOPS)

カ・エル原宿本店 東京都渋谷区神宮前2-25-4 03-5474-3590

カ・エル パルコクアトロ店 東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷パルコクアトロB1F 03-3477-8864

静岡 ACKEE 静岡市両替町1-7-7 アミビル2F 054-272-7354

愛知 一宮センサ 一宮市本町4-3-8 グランドタマコシ内 0586-73-9172

岐阜 岐阜センサ 岐阜市柳ヶ瀬レンガ通り 058-264-8245

富山 メンズショップトゥモロー 富山市中央通り1-2-6 BF 0764-93-3399

大阪 サリュエ 大阪市中央区西心斎橋2-10-4 ブラックホールII 06-211-6966

香川 HOLIDAY 丸亀市富屋町36 0877-25-2939

愛媛 アンエイジ 伊予三島市中央3-14-32 0896-23-2222

長崎 ナチュラルハイ 佐世保市光月町2-5 0956-22-9339

カ・エル 03-5474-3590



ワンピース：コースケ ツムラ

スカート：古着

シューズ：コージ クガ

ファッショントピント：ショッカ豆電球つき

美容室：VOLUME

今ハマっている事：バナナにマヨネーズ

好きな音楽：コオーネリアス

ゆっこ（19才）、専門学校生



カーディガン：ミルク

ブラウス：ミホ マツダ

スカート：自作

バッグ：プレゼントしてもらったの

ファッショントピント：ロマンチック☆なトコ

美容室：ダーリン（MINX）

今ハマっている事：チャト

好きな音楽：マリリンマンソン、THE YELLOW MONKEY、MALICE MIZER

えびね、フリーター



シャツ：クアトロ
スカート：スーパーラヴァーズ
シューズ：1000円サンダル
バッグ：バンタンバック
ファッショントピント：ラブリー♡♡
美容室：チャオバンビーナ（カラー）
好きな音楽：ハイスタ
クリリン（18才）、専門学校生

シャツ：ミルク+ 小さい時のやつ
スカート：シカゴで買ったやつ
シューズ：ベリー ボタン
バッグ：ヴィヴィアン ウエストウッド
ファッショントピント：ひょう×2でイチゴちゃん
美容室：ソラリス
今ハマッている事：テケテケ
好きな音楽：ハイスタ、JAM
えっちゃん（19才）、専門学校生



カーディガン：うちにあったヤツ
シャツ：中学校の制服
パンツ、スカート：うちにあったヤツ&およーふくやさん
シューズ：友達の
アクセサリー：スペース
ファッショントピント：スペイン
美容室：ケースケくん
今ハマッている事：ちーぼー
好きな音楽：ロリータ18号
よーこ（18才）、高校生



平成十年五月九日・十日 神田祭 撮影・登五郎

撮影・登五郎

神田祭

神田祭



東京/東京都新宿区新宿三丁目十八番地
新宿丸井ヤング館八階
○三・三三五四・〇一〇二(水曜日不定休)朝十一時・夜八時
大阪/大阪府本家 大阪市中央区東心斎橋二丁目十二番十四中川ビル四階
○六・二四四・七八九九(火・水・木曜日定休日)早三時・八時



名古屋

style



カーディガン：ヴィヴィアン ウエストウッド
シャツ：ヴィヴィアン ウエストウッド
パンツ：リーバイス BIG"E"
シューズ：ヴィヴィアン ウエストウッド
バッグ：グッチ
帽子：ガネーシャ
ファッションのポイント：ViVi男（ミルキーウェイのTシャツ）
美容室：ともみ
今ハマっている事：安城
好きな音楽：DJ MURA
ayacci (19才)、短大生











上着：コム デ ギャルソン
スカート：なお流に
アクセサリー、燃えるゴミ
ファッショントピックのポイント：モノトーン
今ハマっている事：ダーリンの龍平
好きな音楽：悲しいのとU.K.がスキ
松岡 奈緒（17才）、高校生

シャツ：5351プールオム
スカート：ハカマ（西脇明中：剣道部のときの袴）
シューズ：マサキマツシマ
バッグ：J.P.ゴルチエ
ファッショントピックのポイント：きりしたん大名
今ハマっている事：服作り
好きな音楽：U.K.
リュー・ヘイ（18才）、大学生





シャツ：ワールズ エンド
パンツ：ヴィヴィアン ウエストウッド
シューズ：ヴィヴィアン ウエストウッド
アクセサリー：運動会のメダル
帽子：ワールズ エンド
ファッショントピック：運動会のメダル
美容室：自分
今ハマっている事：奥田ただし
好きな音楽：テクノ、ハードコア
マキバオー（16才）、高校生

大阪 st ns p





シャツ：ミルク
スカート：ミルクの上にフワフワスカート
シューズ：カンペール
アクセサリー：ミルク
ファッショントピック：ねこちゃん、きょうちゃんリング
美容室：かけるちゃん
今ハマッている事：友ダチかんさつ
好きな音楽：たのしいの
けい（18才）、専門学校生

シャツ：普通のをリメイクした
スカート：普通の
シューズ：普通の
ゆびわ（左）：自作、ゆびわ（右）：サイトーっす
ファッショントピック：くつ下をじゃらじらと
美容室：たくやっす
今ハマッている事：いろいろ自作すること
好きな音楽：ギターポップ
ちえちえ（18才）、専門学校生





ベスト：マサキ マツシマ
シャツ：ヴィヴィアン ウエストウッド
パンツ：20471120
シューズ：20471120
バッグ：20471120
ファッショントピック：にせスーパーマン
美容室：学校の休み時間に友達にやってもらいました
今ハマっている事：青く白
好きな音楽：オーケストラ
新村ケンちゃん（19才）、専門学校生



シャツ：アフロ専用ズク
シューズ：ナイキ
メガネ：古着
ファッショントピック：ゆびわを売る時
美容室：かのじょ
今ハマっている事：2人ぐらしの予定
好きな音楽：スカ、メロメロ
さいとーっす（18才）、無職



FRUiTS

次号予告
7月23日
発売予定
内容未定

Fruitsは月刊です。
毎月23日に発売です
(一部、地域によって
違います)。

全国ローカル情報
募集

(ここに来て、とか
おしゃれスポットはここ、とか
オモシロイお店がある、とか
取材のとき食べるおいしいお店は
ここ、みたいな)

編集部へのお便り等は、
住所をまちがえないよう
気をつけてね。
(恵比寿西です。)



バックナンバーの
問い合わせが
殺到してますが、
No.1~9は、
売り切れとなりました。

アンケートは、
自己申告をそのまま
掲載していますので、
まちがっていることも
あります。

もしNo.10.11.12をご希望の場合は
お近くの(大きめの)本屋さんで
取り寄せてもらってください。
(受付をしていない書店もあります。)
(ストリート編集室が発行している
FRUiTSのNo.○○と言って下さい。)

載っている服は、
今販売していないこと
の方がが多いと思いますので
メーカーに問い合わせるときは、
ご注意ください。

こんなものが流行ってるとか、
こんなことに凝ってるとか、
今これに注目とか、
ニュース募集

(会社の方、デザイナー等の方々へ:
プレスリリース等いただいておりますが、
編集企画が合った場合にご連絡させて
いただきます。ご了承ください。)



6月27日発売



Nothing to others. VANTAN DESIGN INSTITUTE



八重柏 裕子 (age 19) ファッションアーティスト本科

パンタンには年齢なんて関係なく面白い人達がそこら中にいます。いろんな人と話せばその分自分も豊かになるし、トキメキがある。ドキドキするような事が私は大好きです。落ち込む時もあるけど、苦しさを知る事も大事。楽しさも辛さも知って、もっともっと豊かな心を育てて、これからたくみんなにトキメキを与える人になりたいです。



宮川 知子 (age 19) コマーシャルフォト本科

パンタンは、自分の作品を学校外のいろんな人達に見てもらえる機会をたくさんくれるので、私たちも頑張り甲斐があります。それにパンタンに来てお父さんや子分が一気に増えたし、「人間的にも作品的にも前よりレベルアップした」と実際に見ると同時に友達から言われるようになりました。あと彼丘野集中っす!



梅澤 龍 (age 20) ヘアデザイン本科

高校の頃ヘアサロンでバイトをしてたぐらい、昔からヘア・メイクに興味がありました。今パンタンではヘアを重点的にメイクも少しずつ勉強してますが、もっともっと実習をこなして手を積まなければと思ってます。将来は堅くても早くからフリーで活動したいです。

そして大将のクリエイターと仕事をする中で自分の原性を高めたいと思ってます。



小林 龍子 (age 21) ファニチャーデザイン本科

'97年に開催されたイベントFLASH&INSPIREではライトを出し雑誌のcasa nuova賞を受賞する事が出来ました。パンタンではこのようなイベントの他にも企業と交流を持てる機会が多いし、私にとってはパンタン自体が学校というより企業という感覚だから、努力次第で思いも寄らないチャンスをつかめそうな気がします。

Get Over The Wall

乗り越えた時、何かがつかめた。

いつしかリアルな目標へと姿を変えていった夢。追いかければ追いかけるほど、いくつかの壁に出会った。どんなにブルーに落ち込んでも、いつも助けてくれたのは周りの反対に負けずにこの道に進むことを決心した、かつての自分自身。その残像が取り戻してくれるパワーはどんな困難にも負けたことがない。そして、壁を乗り越えた表現はまるで運命のようにハートを握り締めしてきた。



柿原 良信 (age 22) 2年連続デザイン・パターン研究科

パンタンに来て自分は変わったなど思います。物事に対する考え方もうそうだし、やりたい事より今やるべき事を考えて行動するようになりました。遊びに行くより先に課題をこなす、というように。今の自分には課題の方が大事だし、そのための経験なら迷じゃないんです。全ては好きな事だから、限さえあれば遊びに行くよりもボディに布をあてて新しいシルエットを見付けてます。



石崎 クミ子 (age 20) ヘアデザイン本科

今は誰もが美容に興味を持つ時代だから、プロになるなら普通の人以上に感性を磨かなければと思ってます。その点パンタンでは美容業界の現状を学べ、他学部との交流を通して色々な情報が得られます。自分にやる気と実行力があれば何でも出来る環境です。様々なチャンスに対して積極的になる事で、私は自分自身を見つめ直す機会が増えました。



島山 ルミ子 (age 19) 雑誌デザイン本科

昔、パンタンは華やかで楽しそうな所というイメージを持ってました。楽しい=ラクそうという風に思ってたんです。も実際はそうじゃなかった。デザインに悩んだり、うまくいかなくて落ち込んだり…。でもだからこそやり遂げた時の嬉しさを知る事ができました。それはパンタンが持つ本当の意味での楽しさなんだと思います。